



東京大学校友会  
会長 大塚陸毅

## 「校友会の財源拡充へご協力下さい！」

卒業生を始め東京大学校友会会員の皆様におかれましては、日頃から校友会及び母校にご協力ご支援を頂き心から感謝申し上げます。東京大学校友会は2004年にスタートして以来、ホームカミングデイ等卒業生のためのイベント開催、会報「東大校友会ニュース」の発行、内外の同窓会の設立支援に加え、近年は在学生のためのプログラム展開等、活動を飛躍的に拡充してきております。

一方、校友会の必要経費は事務局経費を含め年間6千万円に達しており、大学予算に依存しているところですが、近年の国立大学運営費交付金の削減等、大学予算の逼迫化の中、校友会運営に必要な自主財源の拡充が重要課題となっています。ご存知の通り、2016年より東大校友会ニュース等への有料広告掲載を始めましたが、更なる財源拡充が必要なことから、寄附金募集に注力することといたしました。まずは、東京大学基金の中の「東京大学校友会支援基金」（旧校友会活動支援プロジェクト）の残高（2016年度末7百万円）を、早期に数千万円規模に拡大し、在学生のための新たなプログラムを、大学予算に頼らずに企画・運営したいと考えております。更には、大学予算への依存度低下を進め、大学の若手教員の人件費拡充を間接的に支援したいと考えます。就きましては、皆様のご協力を何卒よろしくお願い致します。